



令和8年度  
福島小学校だより

# ふくしま

第1号 4月23日  
八女市立福島小学校  
校長 郷田 純一

## 令和8年度は21学級451名でスタート

4月9日(木)69名の1年生と7名の転入職員を迎え、21学級451名で令和8年度がスタートしました。翌10日、1年生は、真新しいランドセルに身を包み元気に登校しました。入学式では、東教育長職務代理人、木下PTA会長のご臨席のもと、在校生代表として6年生も参加し、1年生を迎えることができました。1年生は話の聞き方がとても上手で、給食の準備も上手にできています。驚いています。この調子で、学校生活にも早く馴染むことができるのではないかと期待しています。

本年度も本校の職員一同、全力を挙げて教育に取り組んでまいります。保護者の皆様のご理解とご支援をいただきますようお願い致します。



## 令和8年度は、思考力を重点的に培います！

### 【令和8年度 重点目標】

### 論理的に考え、基礎的・基本的な学力を高める子どもの育成

昨年度は、表現力育成に重点を置いた重点目標で取り組み、全国学力学習状況調査や標準学力検査、市販テストにおいて、同一母集団における経年向上を果たすことができました。今年度は、表現する内容の質的な向上を目指して上記のような重点目標とし、「行きたい学校」づくりに励みます。

身についた学力(知識・技能)を活用し、理由をつけたり、論理の一貫性に留意したりして説明することで、学力はさらに磨かれ、確かなものとなっていきます。また、これまで取り組んできた「めあて」「まとめ」づくりには引き続き取り組みます。「参加したい授業」が展開されるよう、全職員で創意工夫に努めます。

そのときに大切になるのが、学級の凝集力です。良好な人間関係と学力には相関があります。各学級でつくったスローガンに向かって一丸となって進んでいく。そんな「会いたい仲間」とともに前進する学級をつくっていきます。

保護者の皆様におかれましては、黒板の上に掲示してあるスローガンに子どもたちの状態が近づいているか観察していただければと思います。そして、近づいているなど感じられたときには子どもたちにお伝えください。子どもたちにとっては何よりの励みとなります。

## これぞ最高学年！ほれほれしました。



入学式の準備、日常の活動における1年生のお世話役と大活躍の6年生。特に、入学式の準備では、労をいとわない姿、手際よく準備する姿に感激しました。また、本年度も歓迎の言葉と校歌を披露してくれました。歓迎の言葉も合唱も素晴らしく、新入生保護者の皆さんからも大きな拍手をいただくことができました。福島小学校を背負っていこうとする気概を感じました。素晴らしい6年生になれる素質十分です。期待で一杯です。

また、今年度も、全校朝会や学校行事の際に、児童会長の話を入れます。スポーツフェスタの時に、応援団長の話をよく聞くように、児童は児童会長の話もよく聞きます。児童会長も上手に話をしてくれますが、きっと子どもたちの中にも自分たちの力で学校をよくしようという意識があるのでしょう。児童会長の話にもご注目ください。

### 【今年度の工事のお知らせ】

延期になっていた、職員室のある南棟の外壁改修工事がある予定です。中棟の時と同じように足場が組まれる予定です。ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。